

令和6年度 第2回かかりつけ医等心の健康対応力向上研修会企画委員会 議事概要

- 1 日時 令和7年2月26日(水) 18:30～20:00
- 2 開催方法 対面＋オンライン （※配信場所：総合精神保健福祉センター 1階デイルーム）
- 3 参加者 （以下、参加者名簿順）

委員：研究機関（新里輔鷹）、北部地区医師会(古謝淳)、中部地区医師会(兼城賢作)、南部地区医師会（城間直秀）、那覇市医師会(玉井修)、浦添市医師会(山本和儀)、県地域保健課(仲里典子)、総合精神保健福祉センター(宮川治) 欠席：沖縄県医師会（稲田隆司）

事務局：センター（友利・銘苅・山城）
- 4 会次第 会議資料参照
- (1) 企画委員長の選出及び副委員長の指名 → 委員長＝宮川所長 副委員長＝新里医師
- (2) 報告

1) 自殺の統計について（地域保健課 酒向）：別添資料参照

2) 令和6年度かかりつけ医等心の健康対応力向上研修について（事務局 銘苅）：別添資料参照
- (3) 協議事項と検討結果
- 令和7年度かかりつけ医等心の健康対応力向上研修について 以下、概要

テーマ及び講師の検討	・沖縄県では10代の若者の自殺者が増えていて、不安を抱えてひきこもるケースも多い。メンタルヘルスファーストエイド（心の応急処置）の考え方は、かかりつけ医にもわかりやすいのではないか。 ・次年度沖縄県では「こども・若者自殺危機対応チーム」を立ち上げる予定がある。ひきこもりなどは行政が窓口になることも多いので、行政側からの話も聞きたい。 ・メンタルヘルスファーストエイドの考え方を中心に、思春期やひきこもりの話も聞けるとよい。 ・がんに限らず長期にわたり治療が必要な患者や、治りにくい病気の告知を受けた患者のメンタルヘルスなども興味があるのではないかな。 ・メンタルヘルスファーストエイド・ジャパンのメンバーである講師陣の中で、講演をお願いしたい。
テーマ案	仮）メンタルヘルスファーストエイドについて
講師案	① カトウ タカヒロ 加藤 隆弘（九州大学 准教授） ② オオツカ コウタロウ 大塚 耕太郎（岩手医科大学 教授） ③ コバラ ケイジ 小原 圭司（松ヶ丘病院 名誉院長）
時間	2 時間
開催方法、開催日	・対面（集合） ・日程 （案1）令和7年11月12日（水） （案2）令和7年11月19日（水） ※調整が難しい場合は11月の木・金曜日で調整予定
次年度企画委員会の日程	第1回：令和7年6月11日（水） 18：30～20：00 第2回：令和8年1月21日（水） 18：30～20：00 対面＋オンライン